

# 肝臓クリニック札幌 CT室紹介

2017年5月、桑園駅前に肝臓クリニック札幌が開院しました。今回、縁があってこちらでお世話になることとなった千葉といいます。肝臓クリニック札幌には、16列のAquilion Lightningが導入されました。これまでCT業務からは一步離れていて本格的に携わるのが久しぶりであるため、使っていると装置の進化と自分の不勉強を痛感する日々です。



クリニックの名のとおり肝臓を専門とした外来を中心に行っていますので、CTの撮影は肝臓Dynがほとんどです。

予約制で1日最大18件の枠があり、開業初月で実際には10件程度の稼働となりました。管球が2Mであるため、熱容量がすぐに上がって次の患者さんで冷却時間を要求されるのが現時点で問題となっている点です。

1件の撮影が終了すると、管球の右後ろ(回転数カウンター側)から温風が吹き付けるほどヒートアップします。撮影室が狭いため冷房が上手く効かないせいもあるかも知れません。

求められる画質と撮影条件の見直しを含めて、今後の課題です。



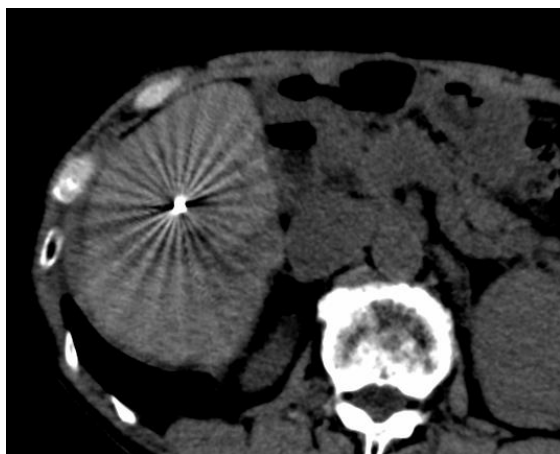
メディカルビル内での開業で、CT室に限らず有効スペースが限られていますが、それぞれの検査室のレイアウトと動線を考えて設置してもらい、患者さん、スタッフともに流れは悪くないと思います。各部屋の壁内にアルミ柱が入っていて、放射線科に限っては更に遮蔽されているためか、開業前はクリニック内wifiの電波の状態が良好とは言えませんでした。ルーター設置場所を変更してもらって改善しました。



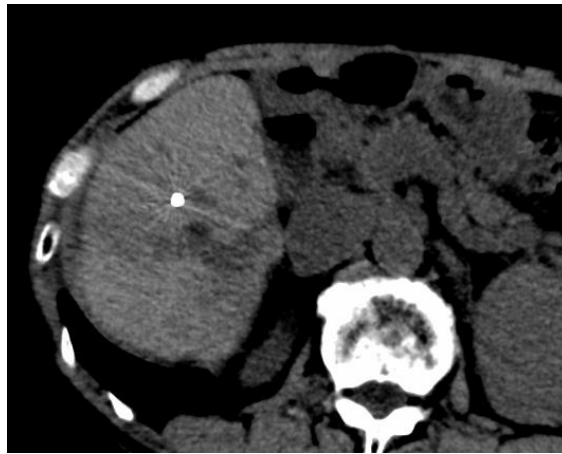
工事中



Aquilion Lightningは大変使い勝手が良い装置だと実感していますが、中でもSEMARが非常に有用性が高いと思います。



SEMAR OFF



SEMAR ON

当クリニックは、肝臓に不安や疾患を抱える患者さんに寄り添う医療の提供をコンセプトにしています。肝臓専門医にかかったことがない方は、是非一度お立ち寄り下さい。食事や生活習慣についての相談も行っており、肝臓をきっかけに元気で長生きを実現する取り組みをしています。検診で指摘されるとか、飲み過ぎが心配だけどやめられないという方は、相談してみたいかがでしょうか。